

事業所名		こども発達未来スタジオippo 木原教室				支援プログラム（児童発達支援）		作成日		令和7	年	11	月	1	日
法人（事業所）理念		《MISSION》すべての人に可能性がある 《VISION》信頼できる療育のベストパートナーへ 《VALUE》誰もが安心して成長できる居場所 《Culture》挑戦・感謝・共に成長													
支援方針		＼ できた！の体験で、心と体を楽しく育む♪ ／ 日常生活やルール遊びのなかで、バランスの良い支援プログラムを提供する。													
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	■日常生活支援の自立を目的とする。 ・着替え、手洗い、食事、排泄、整理整頓等、基本的な生活習慣の動作を習得するための支援を行う。 ・日々の活動のスケジュールの管理、その他視覚支援ツールで自立を促す。													
	運動・感覚	■体力や感覚統合の向上を目的とする。 ・音楽に合わせて体操やダンスなどを通じてリズム感覚と身体の協調性を高める。 ・体幹の強化やバランス感覚、感覚統合の促進のため、レクリエーションや公園遊び、外出支援を行う。													
	認知・行動	■記憶・認知の強化を図ることを目的とする。 ・カード遊びや、パズルなどの教材を使い、集中力や適応力を高める。 ・公共の場でのマナーやルールを日常生活の中に取り入れ、日常生活での適切な行動を促す。													
	言語 コミュニケーション	■コミュニケーション能力の向上を目的とする。 ・言語の理解力と表現力を向上させ、他者とのコミュニケーションがスムーズに行えるようにする。 ・絵カードやイラスト、ジェスチャーなど視覚支援を組み合わせ、物や行動、気持ちをより言語化できるようにする。													
	人間関係 社会性	■他者との関係構築及び人間の形成、社会性の向上を目的とする。 ・感情理解や他者の理解、人間関係の適切な対応スキルを身につけ、集団生活への基礎作りを行う。 ・自分の気持ちや思いを適切に表現する練習を行う。													
家族支援		ご家族のご意向や家庭での様子・または園や学校での様子を定期的にお聞きし、ご家族のお悩みやご相談等の解決へ向けた相談援助を個別に行い、本人やご家族の支援を行う。						移行支援		保護者への情報提供や移行先での環境調整を行う。移行先との支援方針や内容等の共有、支援方法の伝達を行う。関係機関も含め、情報共有や密な連携をとり、本人支援を行う。					
地域支援・地域連携		地域交流できるイベントや行事に積極的に参加し、地域のイベントや交流会に参加する中で地域交流を深めながら、地域及び人と人のつながりを大切にす る。						職員の質の向上		※ 月に1回、全体研修やMTGを行い、職員の資質向上・支援の質の向上を行う。また、随時会議・研修を行い、利用児童の理解・支援の方向性を共有・質の向上を行う。					
主な行事等		公共交通機関（電車・バス）の体験/買い物体験/調理体験（クッキング）/事業所間交流/ハロウィンパーティー/クリスマス会/節分の豆まき/ひな祭り/誕生会/地域行事への参加/アート活動/定期的な外出支援（おでかけ）など、多数実施。													